

⑤ 相談援助面接研修（初級編）

(1) 目的

対人援助職に必要な倫理や、面接の基礎的な知識・技術を再確認する。
実践的な手法を学び、相談援助業務を円滑に進められるようになる。

(2) 日程 ※第1回・第2回とも同じ内容です。

第1回：令和8年 6月25日（木）～26日（金）【2日間】

第2回：令和8年11月12日（木）～13日（金）【2日間】

(3) 会場

第1回：福島県男女共生センター 1階 研修ホール

第2回：福島県男女共生センター 4階 第2研修室

（二本松市郭内一丁目196-1）

(4) 参加負担金

一人 3,000円

(5) プログラム

1日目 第1回 6月25日（木） 第2回 11月12日（木）		
9:30～9:50	受付	
9:50～10:00	オリエンテーション	
10:00～12:00	講義Ⅰ『相談援助専門職に必要とされる資質について①』	社会福祉法人光美会 広野特別養護老人ホーム花ぶさ苑 施設長 植田 博直 氏
12:00～13:00	— 昼食・休憩 —	
13:00～14:30	講義Ⅱ『相談援助専門職に必要とされる資質について②』	
14:30～14:40	— 休憩 —	
14:40～17:00	演習Ⅰ『相談面接の実際（電話編・訪問編）』 ※DVD「面接への招待」を視聴し、気づきを得る	
2日目 第1回 6月26日（金） 第2回 11月13日（金）		
9:30～12:00	講義Ⅲ『相談援助専門職の心得と対人援助職の基本的視点①』 ～面接機能の枠組み、機能等について、 援助者の自己覚知とは～	社会福祉法人光美会 広野特別養護老人ホーム花ぶさ苑 施設長 植田 博直 氏
12:00～13:00	— 昼食・休憩 —	
13:00～14:30	講義Ⅳ『相談援助専門職の心得と対人援助職の基本的視点②』 ～面接機能の枠組み、機能等について、 インテークの重要性を知るためには～	
14:30～16:30	演習Ⅱ『相談援助専門職のスキルアップのために必要な視点』 ～インテークから脱三角関係の面接演習 利用者へ近づく支援実践のため～	

※プログラムは講師との調整により、一部変更する場合がありますのでご了承ください。